

4.9GHz広帯域FWAシステム RW2000

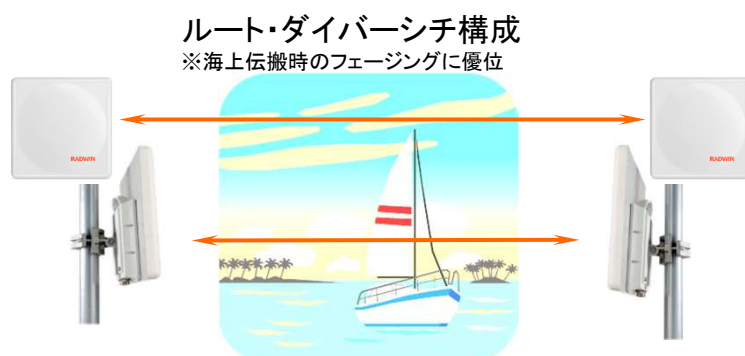
RADWIN

RW2000シリーズは、長距離／高速の伝送が可能な費用効率の高い、キャリアクラスの4.9GHz帯無線アクセスシステムです。

- Point to Point システム
- 最大250Mbpsの実行スループット
- Gigabit Ethernetインターフェース
- 先進のMIMO、OFDM、ダイバーシチ技術
- アップリンク/ダウンリンク比率を設定可能
- RADWIN Managerによる容易な設定



ODU+アンテナ



ルート・ダイバーシチ構成
※海上伝搬時のフェージングに優位

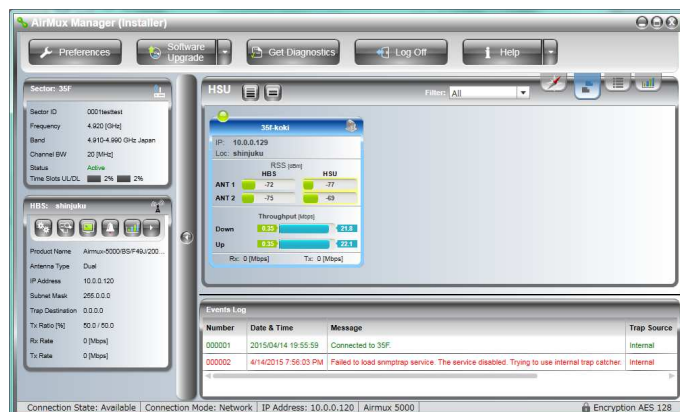


PoEインジェクタ

RW2000は、Point to Point 型の無線による拠点間の通信システムです。OFDM、2×2 MIMOにより、実効スループットは、最大250Mbps(40MHz時)を誇ります。また、MIMOの他にダイバーシチ構成をとることもできるので、海上伝播等の過酷な環境に効力を発揮します。無線区間の特性が低下したとき、あらかじめ指定した他のチャンネルに自動で切り変わることが可能です。スペクトラムビューワー機能により、設置前に周辺の電波環境を把握することができます。機器の設定は、SNMPベースのユーティリティソフト「RADWIN Manager」が用意されており、ウィザード形式で簡単に設定することができます。また、運用開始後は、RADview-EMSまたは、一般のSNMPマネージャにより管理が可能です。

主なアプリケーション

- Internet等のサービスプロバイダー
ファイバー未整備地区の広帯域化
- プライベートネットワーク
自治体、教育・医療機関、一般企業 等
- モバイルバックホール
ルーラル地域への基地局の提供
- 監視カメラ
高画質カメラ映像の伝送



RADWIN Managerによる設定画面

主な仕様

機能		仕様									
無線・ モデム部		周波数	40MHzシステム : 4930、4970MHz								
			20MHzシステム : 4920、4940、4960、4980MHz								
			10MHzシステム : 4915、4920、4925、4935、4940、4945MHz								
		通信方式	TDD 時分割複信方式								
		変調技術	2x2 MIMO - OFDM								
		スループット	最大250Mbps								
		変調方式とビット レート(20MHz時)	Modulation	BPSK	QPSK		16QAM		64QAM		
			Single Antenna (Mbps)	6.5	13	19.5	26	39	52	58.5	65
			Dual Antenna (Mbps)								
				13	26	39	52	78	104	117	130
			FEC 感度	1/2	1/2	3/4	1/2	3/4	2/3	3/4	5/6
			-88	-86	-83	-81	-77	-72	-70	-67	
		接続構成	1 : 1 (Point to Point) 方式 ダイバーシチ構成対応								
		アンテナタイプ	パネルアンテナ、 ディッシュアンテナ								
		セキュリティ	AES 128、FIPS-197 (別途オプションでAES 256)								
	Ethernet	タイプ	10/100/1000Mbps								
		VLAN	IEEE802.1Q、QinQ、4094VLANs								
	マネジ メント	プロトコル	SNMP、Telnet								
		インターフェース	Ethernet (10/100BaseT)								
環境、諸元		電源	DC電源 : -20~-60VDC (別途オプションでAC/DCコンバータ有り)								
		消費電力	25W以下								
		動作温度	-35~60℃								
		動作湿度	~90% 無結露 IP67準拠								
		サイズ	ODU+アンテナ一体型		300×300×110 (HxWxD : mm)		3.5kg				
		アンテナ	300x300x80 (HxWxD : mm)		1.2kg						